

【評価対象年度 2024年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	どろん子学童保育クラブ		
施設概要	【所在地】 町田市金森東3-22-24(南第四小学校隣接地) 【開設年月】 2005年 【開所日時】 月曜日～土曜日/8時～19時 【建物面積】 延床面積 247.78㎡ 【建物構造】 軽量鉄骨造 平屋建て 【児童数】 169名(2024年4月1日時点)		
設置目的	小学校に就学している児童が家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-2182
施設ホームページURL	https://www.machida-gakudou.com/index.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	特定非営利活動法人 町田市学童保育クラブの会	法人番号	8012305001202
指定管理者所在地	町田市中町1-19-5		
指定期間	2021年4月1日～2026年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)クラブに入会した学童の保育に関する業務・・・余暇・生活・学習・安全指導、おやつ提供等 (2)クラブに入会した学童の特別保育に関する業務・・・特別保育の利用承認、賦課及び徴収等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務・・・施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務・・・市への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
研修参加の回数を13回以上とする。	毎年度	平均10.7回の研修を受講した。町田市主催の研修に積極的に参加し、資質向上に努めた。
利用者アンケートの総合的満足度を2024年度は88.5%以上とする。	2024年度	総合的満足度は94.12%と昨年度を上回り、回収率は98.2%であった。子どもの声を積極的に聞き保育の充実を図ったり、保護者と子どもと支援員の交流行事を行い満足度の向上に努めた。
町田市放課後子ども教室事業「まちとも」の運営協議会に参加し企画の充実・発展に協力する。	毎年度	まちとも運営協議会に参加し、学校・まちとも・学童クラブでの児童の様子や遊び方の確認をした。また、合同避難訓練を実施し、まちともと学童クラブで共通認識を持って緊急時の対応ができるよう確認をした。

3. 昨年度の課題

内容	職員が業務日誌を児童ロッカーに放置し、児童が持ち帰ってしまうという事故が発生した
----	--

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	利用者満足度調査について、全体満足度については、A評価の基準を超える96.9%、サービス・施設管理面についてはB評価の基準を満たす94.1%の満足度を得られていることから、高いサービスを提供していると判断できる。 研修の平均受講回数はA評価の基準を超える10.7回であり、目標値には届かなかったものの、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。 昨年度の課題であった職員が業務日誌を児童ロッカーに放置したことにより誤って児童が持ち帰ってしまうという事故については、業務日誌を事務室から持ち出さないなどの改善策を講じ、同様の事故は発生しなかった。 業務の履行状況・財務状況は全項目「適」と要求水準を満たす運営を行っていた。 一方、降所時間と降所方法の変更連絡の確認を怠り、お迎え予定の児童を予定より早い時刻に一人帰りさせてしまうという事故が発生した。本件については、連絡帳をダブルチェックする等の再発防止策を講じていることを市で確認した。 さらに、賞味期限切れのおやつを誤って提供し、数名の児童が口にしてしまうという事故が発生した。本件については、賞味期限の確認は職員2名で行い、在庫の管理及び廃棄を毎週決められた曜日に行う等の再発防止策を講じていることを市で確認した。 以上のことから、総合評価を「B」とした。	

【評価対象年度 2024年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)

- ・子どもアンケートを実施し子どもの率直な意見を取り入れながら保育環境の整備や遊具の導入を行った。また、当法人が運営する13クラブの合同行事を高学年が主体となってオンラインで企画し、当日は司会進行も務めクイズやゲームを実施した。
- ・安全計画を基に、施設管理・児童への安全指導・保護者への周知を行った。また、業務継続計画を策定した。次年度以降、定期的に見直しを行う。
- ・乳幼児子育て支援事業は、施設の開放と企画行い、乳幼児親子が無理なく楽しめる内容を工夫した。子どもの居場所事業は、小学4年生から中学生を対象にした企画を2回実施し、地域を超えた友達との出会いや関わりの機会となった。
- ・女性活躍推進法に基づき一定基準を満たし、女性の活躍促進に関する状況などが優良な企業を認定する「えるぼし認定企業(3段階目)」の認定をうけた。
- ・入退室管理システムを導入し、児童の入退室管理や保護者との相互連絡、メールでの情報共有など児童の安全性や保護者の利便性の向上を図った。今後は各種おたより等の配布を実施していく。
- ・職員のメンタルヘルス対策として外部相談窓口を設け、健康管理に努めた。
- ・職員教育に力を入れ、法人常勤研修として外部講師による「職員のマルチリトメント」「子ども主体の保育」をテーマに研修を行った。
- ・親子で参加する行事を増やしたため保護者が子どもを知る機会が増えた。地域のネットワークづくり、保護者同士・保護者と子ども同士の繋がりが広がることを目的としたどろん子まつりを保護者会と共催で開催したり、地域の保育園児の施設見学を行い、交流を図った。
- ・職員体制が取れる際は配置人数より1名多く配置し、児童の安全管理に努めた。

【評価対象年度 2024年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2024年9月2日～10月13日(42日間) 【登録児童数】 170名(調査月1日時点) 【配布枚数】 170枚 【回答数】 167枚 【回収率】 98.2% 【調査方法】(配布方法) ICTシステムを活用してメール配信、またはアンケート用紙の配布 (回収方法) Web回答またはクラブ内のポストにアンケート用紙を投函
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度 (全体満足度)	(全体満足度の項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満	89%	96.9%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2021	2022	2023	2024	2025
目標値	87.5	88.0	88.5	89.0	90.0
実績値	89.7	97.3	97.8	96.9	

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度 (サービス・施設管理面)	(サービス、施設管理面等の9項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合の平均) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満	89%	94.1%	B	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2021	2022	2023	2024	2025
目標値	87.5	88.0	88.5	89.0	90.0
実績値	88.0	93.2	94.0	94.1	

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
研修参加回数	(常勤職員の市及びその他関係機関主催研修会回数の平均) A: 10回以上 B: 2回以上10回未満 C: 2回未満	13回	10.7回	A	
指定期間内における実績(単位: 回)					
年度	2021	2022	2023	2024	2025
目標値	13	13	13	13	13
実績値	10.7	10.4	10.4	10.7	

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者満足度においてB評価の基準を満たす75%以上の保護者が「満足」または「やや満足」と回答しており満足度は要求水準に達していた。保護者からも一定以上の満足度を得られていることから、適正な運営が行われていると判断できる。アンケート回収率は95%を超えており、利用者意見の収集に積極的に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は10.7回とA評価の基準を超えており、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。町田市主催研修に参加するだけでなく、運営法人やクラブ内研修等を積極的に実施していることも評価できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	保護者・利用者への平等な取扱い	保護者・利用者への平等な取扱いの実施	保護者・利用者への平等な取扱いを「学童保育クラブ入会のしおり」及び「児童ケース記録」等で確認した。	適
	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	保護者へ適切に情報提供をしていることを「おたより」等で確認した。	適
施設の運営方針・管理	運営方針・指導計画・年間指導計画に基づく保育の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業を適切に実施していることを「年間計画」及び「実施報告書」で確認した。	適
	市への報告書類の提出	例月、学期の報告書類の提出	「育成日誌」及び「育成記録」を、各期日までに適切に提出していたことを確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	適切に点検を実施していることを「安全点検チェックリスト」等で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制が整備されていることを「個人情報保護規定」、「指定管理者個人情報保護規定」等で確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理(施錠された書棚での保存等)	個人情報が記載された書類が、施設内の鍵付き書庫等で適切に保管されていることを目視で確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	情報公開体制が整備されていることを「情報公開規定」等で確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	苦情対応の体制が構築されていることを「苦情解決規定」で確認した。	適
	要望窓口の周知	意見・要望を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	苦情受付窓口が掲示板等で周知され、施設内に意見箱が設置されていることを目視で確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	緊急時・災害時対応手順が整備されていることを「緊急時対応マニュアル」で確認した。	適
	避難訓練の実施	火災、地震、防犯、交通安全に関する訓練を年2回以上実施。	火災、地震、防犯、交通安全に関する訓練を年2回以上実施していたことを「事業報告書」で確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	病気や事故に対する対応手順が整備されていることを「緊急時対応マニュアル」で確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	適切に職員が配置されていたことを「育成日誌」及び「シフト表」で確認した。	適
	職員研修の実施	年2回以上の職員研修の受講	年2回以上、職員研修を受講していたことを「研修記録」で確認した。	適
管理経費の縮減	計画的な執行	管理経費の適切な執行	関係経費の適切な執行に取り組んでいたことを「事業収支決算書」等で確認した。	適
	管理運営経費の縮減	管理運営経費の削減又は取組み	長期間使用しない家電等のコンセントを抜き、電気使用量を最小限にする等、管理運営経費の削減に取り組んでいたことを目視で確認した。	適
地域貢献	地元への貢献	地元での社会活動等への参加	地元団体と連携した行事等を実施していたことを「事業報告書」等で確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	市民雇用率が51.5%であることを「職員調書」で確認した。	適

【評価対象年度 2024年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年11月27日に同一法人が管理する金井学童保育クラブでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年11月27日に同一法人が管理する金井学童保育クラブでモニタリングを実施し、就業規則等の項目で「不適」であったが、年度中に是正されたことを確認したため「適」とする。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、各種根拠資料、事業報告書、育成日誌、現地調査、ヒアリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2021		2022		2023		2024		2025	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	51,876	37,732	57,580	48,466	58,877	50,370	61,953	58,160	19,163	
	特別育成料	383	432	434	703	548	823	862	834	0	
	雑収入	0	2	0	15	0	30	0	3	0	
	寄附等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	52,259	38,166	58,014	49,184	59,425	51,223	62,815	58,997	19,163	0
支出	人件費	45,339	31,033	52,185	41,803	53,485	43,449	56,306	51,140	14,360	
	管理費	1,012	1,735	1,012	934	1,012	965	832	700	591	
	運営費	894	605	894	765	894	737	894	650	492	
	精算する経費	1,700	1,918	1,700	1,824	1,700	2,026	2,250	2,922	1,700	
	間接経費	3,314	2,169	2,223	2,232	2,334	2,845	2,533	2,703	2,020	
計	52,259	37,460	58,014	47,558	59,425	50,022	62,815	58,115	19,163	0	
総計(収入-支出)	0	706	0	1,626	0	1,201	0	882	0	0	

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2021	2022	2023	2024	2025
経常利益率	3.5	2.6	1.6	1.6	
負債比率	55.7	47.4	55.7	64.1	

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる収支については黒字となっており、安定した運営を行っていることが確認できた。 また、法人の経常利益率がマイナスになっておらず、負債比率が100%を下回っていることから、今後も適切な施設運営が可能であると考えます。